令和4年
4月17日執行

栃木市議会議員選挙選挙公報

栃木市選挙管理委員会

（定数28）

＜経　歴＞
県立栃木農業高校卒
第4回栃木県青年海外派遣団員
元 栃木県農業青年指導農家
〃 栃木県バラ研究会会長
〃 下都賀郡地区農業青色申告会会長
〃 藤岡小、藤岡一中PTA会長
〃 藤岡一中同窓会会長
現 藤岡土地改良区副理事長
〃 栃木市認定農業者

＜議会関係経歴＞
元 栃木市議会議長・副議長
〃 栃木県市議会議長会会長
〃 関東市議会議長会会長
〃 國學院大學栃木学園理事
元 藤岡町議会議員2期
現 栃木市議会総務常任委員会委員
〃 栃木市議会
議員定数検討委員会委員長

せきぐち 孫一郎（まごいちろう）は 市議、町議5期の経験、実績を活かし 安全・安心で活力ある未来を創る。

（防災対策）　（コロナ対応）

チャレンジ1　地域産業の育成と企業誘致
地域経済の根幹である農業、工業、商業への積極的支援と、若者や女性の働く場の確保のために企業誘致を推進し、雇用の拡大と財政基盤の確立を図ります。

チャレンジ2　子育て、医療、福祉の充実
少子、高齢化社会の進展に向けて、保育・児童施設拡充と高齢者福祉施設の新設を推進し「希望と安心」を得られる、子育て、医療、介護福祉体制の充実に努めます。

チャレンジ3　人づくり教育と教育施設の充実
心の教育の推進と、家庭、地域、学校、行政の連携した教育体制の整備と、小中学校のITC化など教育環境の充実に努めます。

チャレンジ4　市民協働のまちづくりの推進
栃木市各地域の歴史、文化、伝統を継承し、格差のない地域発展と「一体感の醸成」に努めます。

チャレンジ5　安全・安心と生活環境の向上
歩道整備、公共上下水道などの社会資本の整備を進めるとともに、安全・安心のために排水機場の更新や避難場所など安全施設の整備を推進します。

皆様の信用・信頼に応えるために 5つのチャレンジ（挑戦）

無所属
せきぐち 孫一郎（まごいちろう）
昭和二十八年五月十七日生　六八歳

川田俊介・政策ビジョン

1　収入格差による教育格差是正を目指します。

低所得世帯を対象に学習にかかる費用の一部を補助すること提言し、栃木市内の収入格差による教育格差是正に尽力したい。

2　子育てしやすい街づくりを目指していきます。

SNS等を通じた相談で気軽に相談してもらえる体制を作り、「子育てしやすい街づくり」の一助にしていきたい。

3 災害が多い栃木市を安心して住める地域に！

仮に大規模災害発生してしまった場合でも、一番優先すべきは人命であり災害地域住民の生活を確保するため、食料・生活必需品・医薬品・防災資機材等の現物備蓄及び流通備蓄調達体制の整備を推進して、安心して栃木市に住める地域にしていきます。

無所属
川田俊介（かわだしゅんすけ）
一九八二年十月二十六日　39才

無所属
うめざわ　よねみつ
うめざわ 米満
昭和二十五年六月五日生（七十一歳）

市政への決意

平成三年より藤岡町議会議員として四期十六年、正副議長を歴任し、平成二十二年より栃木市議会議員として三期十二年活動させていただきました。

議員在籍中には副議長や監査委員などを歴任し、行政運営の確認や政策の実現に努めてまいりました。今一度その豊富な経験を生かすべく、市政に挑戦いたすことになりました。

五年、十年後の健全な市政運営、若者が夢と希望の持てる活力ある街づくりを目指します。

経歴
一、現大岩藤土地改良区理事長
二、前副議長
三、元下都賀郡認定農業者協議会会長
四、元監査委員

私の主張
①持続可能な地域産業の推進
②安心安全な地域づくり
③青少年の育成と子育て支援と教育の充実
④高齢化社会、安心して暮らせる福祉の充実
⑤担い手の育成など農業の振興
⑥美しい街づくり、連携のとれた観光開発

主な政策実績
・治水対策のための田んぼダムやため池の再整備の予算化
・渡良瀬川新橋架橋工事に向けた県道282号線の移管
・国道50号線沿いの産業団地化の推進　など

自由民主党公認
おおや好一
昭和三一年七月一七日生（六五歳）

見ます
市民の皆様の目線で物事を見ます。

聞きます
市民の皆様の声をよく聞きます。

届けます
市民の皆様の想いを市政に届けます。

①災害に強い町を作ります。
②子どもやおとしより、障がいを持った方にやさしい町を作ります。
③子どもたちが安心して登下校できる道路を作ります。
④子どもたちにスポーツができる環境を作ります。
⑤学校適正配置を推進し、地域とともにある学校を作ります。
⑥公共工事の施工時期の平準化を図り、働きやすい環境を作ります。

【経　歴】
◇本籍地　栃木県栃木市皆川城内町2016番地
◇学　歴　東海大学工学部土木工学科卒業
◇元 栃木県建設業協会青年経営者連合会　副会長
◇元 栃木市建設業協同組合　災害対策委員長
◇元 栃木市立皆川城東小学校PTA会長
◇元 学童野球 皆川城東クラブ　監督
◇元 市内6年生野球チームTBB　監督
◇現 栃木県安全運転管理者協議会　監事
◇栃木市議会議員（1期目）
・建設常任委員長
◇栃木市議会議員（2期目）
・議会運営委員長
・予算特別委員長
・建設常任委員

未来をこの手で! 3つの挑戦 あさの貴之

1「24時間365日断らない救急医療」「障がい児者の総合支援」
・とちぎメディカルセンターを中心とした「24時間365日断らない救急医療」の実現
・障がい児者の生活支援や親なき後対策

2「子育てを楽しく」
経済的支援策をはじめ、安心して預けられる保育所環境の充実や質の高い公立学校の整備

3「議会の新しいカタチ」
行政の監視を果たすため、毎回一般質問を実行、議員定数や報酬の検討、積極的な議員提案条例の制定

質問回数No.1 毎回質問18回 1期4年

主な一般質問と結果（全34項目の質問より抜粋）
H30.9月　休日歯科診療の開始について→令和2年度から実施
H31.3月　産前産後ケアの充実→産科設置の代替案として実現
R元 .6月　フッ化物塗布事業の拡充→全小学校への拡充を実現
R元 .9月　佐野市との連携について→市営バスの乗り入れの実現とみかも山を中心とした交流の実現
R元.12月　市民の健康診断受診率UP→受診勧奨の通知や市民健康祭りでの更なるPRを実現
R3. 6月　メディカルセンターしもつが→コロナの影響による病院経営の悪化に対する経営支援を推進
R3.12月　佐野藤岡インターチェンジ周辺開発→地元岩舟地域の発展の起爆剤になる開発を推進

プロフィール
誤生日…平成元年8月28日（32歳）
國學院大學栃木高等学校卒業
高崎経済大学地域政策学部卒業
民生常任委員会副委員長
行政書士

無所属
あさの貴之（32才）
平成元年8月28日

自由民主党
おおあく岩人（いわと）
昭和二十四年十一月二十八日生（七十二歳）

情熱・迅速・行動
栃木市のまちづくりに向けて
「おおあく岩人」の五つの決意

一、災害に強いまちづくり
■河川整備、道路整備を推進します。
■木害等の災害に強いまちづくりを推進します。
■災害情報の発信、避難所の設置、防災訓練等、防災に関する取り組みを強化します。

二、感染症に強く医療福祉の充実したまちづくり
■新型コロナウイルス感染症を教訓に、感染症に強いまちづくりを推進します。
■コロナ禍の影響を受けた産業を、積極的に支援します。
■福祉分野で働く人の労働環境を改善し、福祉の向上を図ります。

三、稼げるまちづくり
■栃木市の立地条件を生かした産業の振興を図ります。
■新しい産業団地に企業を誘致し、雇用を生み出します。
■稼げる農業を実現し、農業者のやりがいにつなげます。
■健康長寿を推進し、高齢者の生きがいづくりにつなげます。

四、子育てにやさしいまちづくり
■地域と連携して、子育て環境の充実を図ります。
■学校給食の段階的な無償化を推進いたします。
（現在は小学校6年生と中学校3年生に限って無償化）
■高校3年生まで医療費の無料化を推進いたします。
（現在は中学3年生まで無料化）

五、公平・公正なまちづくり
■情勢運営の適正化、効率化を推進するとともに、開かれた議会運営に努めます。
■様々な意見に耳を傾け、適正な手続きを踏んで、事務事業の実施を判断します。

いのちと暮らし 市民の声届ける！

川上ひとし（かわかみ　ひとし）
1956年1月22日生66歳
日本共産党

◎四年前、議会に送っていただき一般質問、議会報告を欠かさず、水害や新型コロナで力をつくしました。
これからも市民のくらし最優先でがんばります。

お約束
■迅速なワクチン接種、無料PCR検査を大規模に
■国保税の引き下げ、子どもの均等割りはゼロに
■学校給食の無料化拡大、高校3年生まで医療費無料化を
■高齢者対策は補聴器購入補助、エアコン購入補助を

サッカースタジアム 特定企業への優遇 許さず

プロフィール
●1956年まれ●足利学園（白鷗高）卒●東武鉄道勤務●栃木市議1期●議運副委員長●自宅・大平町西野田

公正、公平な市政を！

ウクライナ支援、ロシアは戦争やめよ！

無所属
はりがい正夫
昭和二十七年一月十五日生（七十歳）

「信頼される政治をめざして」

「信頼」は古今東西、私たちの社会にとって、とても大切なことです。政治に携わる者にとってはなおさらのことです。「信頼」をモットーに、皆が安心して活き活きと人生を送れる社会を目指して活動します。

活動方針
◆安全安心な住み良いまちをつくる
◆未来を担う人材育成
◆子ども、子育て支援の推進
◆人生100年健康でいきいき暮らすために
◆活力あるまちづくりの推進
◆活力ある農業の実現
◆中小企業、小規模企業の発展支援
◆歴史・文化・スポーツを活かしたまちづくり

略　歴
・横浜国立大学経営学部卒業
・元栃木県商工会青年部連合会会長
・元西方小PTA会長
・現栃木県畳協同組合代表理事
・現栃木商業高校同窓会副会長
・現栃木市議会議員（3期）

子供たちに自信を持って託せるまちに！

輝く未来のために！ 今やらなくてはならないことがあります。

◇産業団地の開発を進め、更なる雇用の確保と自主財源確保を図ります。
◇メディカルセンターに産科開設を引き続き要望してまいります。
◇市民生活の生命線、生活道路の改良を進め地域交通網の充実を図ります。
◇通学路にグリーンベルトや歩道橋を設置し子供の安全を図ります。
◇「自分の地域は自分で守る」常備消防、消防団、自主防災組織の充実を図り、心強い防災都市を目指します。
◇ふるさと栃木の歴史、伝統、文化を後世に伝えるため保護育成、顕彰に取り組みます。

皆さまの温かいご支援をこころよりお願いいたします。感謝

略　歴
●栃木商業高等学校卒業
●富士短期大学卒業
●栃木市議会総務常任委員会委員長
●元栃木市議会副議長
●合戦場自治会長
●栃木商業高等学校同窓会副会長
●元栃木市消防団副団長
●都賀町消防団団長
（消防団活動33年　消防庁長官表彰受賞）
●都賀町教育委員
●元合戦場小学校PTA会長
●元都賀中学校PTA会長
●元ひらかわ幼稚園父母の会会長

無所属
中島かつのり
昭和三十一年九月二十二日生（六十五歳）

無所属
天谷ひろあき
昭和三十五年二月二十六日生　六十二歳

私は、皆様のご支援とご協力を得ながら26年間皆様の負託を受け活動をしてまいりました。

様々なご意見等を行政に反映をしかし、この政治活動・議員活動の中で、市民国民の意見と国との温度差を時々感じることが多くなったと思います。

人口減少、少子高齢化の人口問題は社会福祉や医療・補償制度さらには、子育てと私たちが生活する社会の中で、今まさに**広範囲に影響を及ぼしている課題**であります。また近年の自然災害に対する課題は、危機管理として**“自らが命を守る”**ことを知らされた災害でもありました。さらに、雇用・労働問題も労働賃金や、男女の差別就労などの格差是正が必要ではないでしょうか。

だから**私たち市民はもっと大きな声・大きな輪でアピールを行わなければならない。**

“れば・なら・もの”はダメ！良いことは良い！”そして判断が出来ないことは議論を尽くす、そのことが大切でありそれをきちんと情報発信をしていかなければならないと強く感じています。

私は市民の目線・立場で、見て聞いてそして考え行動をしてまいりました。そしてその足を止めることなく今後も“新しいとちぎ市”へと改革を進めてまいります。

改革に挑む！

令和4年
4月17日執行

栃木市議会議員選挙選挙公報

栃木市選挙管理委員会

（定数28）

古沢ちい子

公明党公認

昭和36年9月11日生（60歳）

一人を大切に あったかハートで走ります！

「ずっと住みたい栃木」のために！

古沢ちい子は目指します!!

- 子ども医療費助成高校3年生に拡大
- 未来を担う子どもたちに教育環境の整備推進
- 新型コロナ対策に国・県と連携し体制強化の推進
- 防災・減災の対策強化
- 多様性を尊重し、つながり支え合う地域社会の推進

古沢ちい子のプロフィール

【略　歴】
昭和36年9月 福島県富岡町生まれ
昭和57年3月 白鷗女子短期大学卒業
平成26年4月 栃木市議会議員初当選

【地域活動】
栃木市女性消防団員
厚生保護女性会
柳橋町ゆき柳の会会長（婦人会）

【現 役 職】
公明党栃木支部副支部長
議会広報委員会委員長
栃木市社会福祉施策推進委員会委員
栃木県男女共同参画地域推進委員

【資　格】
幼稚園教諭
保母資格
防災士

古沢ちい子

広瀬よしあき

無所属

昭和40年3月17日（57歳）

覚悟と責任そして使命

ありますとります　果たします！

広瀬よしあきのやるべきことは、市民福祉の充実。つまりは、住みやすい街をつくりあげるために議員は存在します。

「誰よりも市民と距離の近い議員」でありたい！
同じ目線や立場に立って問題を考えたり、老若男女問わず一人でも多くの方にとって住み良い街づくりを目指し、これからも議員活動を行って参ります。

夢と幸せを運びます

小平けいすけ

無所属

昭和54年1月29日 43歳

チャレンジを楽しむまちづくり

Try!

3つのチャレンジ！

1 シニア世代で誘い合う仕組みづくりをサポート！
グランドゴルフ・長寿会・ボランティアで楽しく誘い合う地域活動を応援します。

2 子供の貧困対策!!!
コロナ禍で目の当たりにした、こどもの貧困。市民と行政をつないで、この問題解消に取り組みます。

3 小・中学校部活動の環境改善!!
学校部活動の受け皿「総合型地域スポーツクラブ」の支援、創設を通じて、子ども達がチャレンジ出来るスポーツの選択肢を確保します。

小平 けいすけ プロフィール
昭和54年1月29日生まれ 栃木市議会議員（1期）
吹上小、吹上中、栃木高校、獨協大学法学部卒、栃木信用金庫（平成13年4月～平成29年12月退職）／
消防団員：栃木市消防団栃木方面隊第10分団第2部／ラグビー：高校、大学、社会人とラグビー部に所属
栃木県代表選手（平成14年～平成21年）、平成24年小学生チーム「吹上ブレイブライオンズ」を創設／
好きな書籍：「嫌われる勇気・幸せになる勇気」「君たちはどう生きるか」／家族：妻・長男（高2）二男（中2）三男（小4）

SDGs

こぼり良江

自由民主党　公認

昭和四十七年四月二十二日（四十九歳）

共にやさしく活力ある街へ

栃木市議会議員を五期、多くの皆様に支えられ今日があると感じております。本当に有難うございます。今後も、様々な課題に対し市民の皆様の声に耳を傾け、栃木市のために取り組んで行きたいと思っております。

安心・安全な〝とちぎ〟
- 新型コロナウイルス感染対策と共に、**社会・経済活動の両立**に取り組みます。
- **防災・減災対策を推進し、災害に強いとちぎづくり**に取り組みます。
- **防犯・交通安全対策の充実**に取り組みます。
- 高齢者や障がい者にやさしい**福祉の充実**を図ります。

活力ある〝とちぎ〟
- **産業・工業団地等の開発**を推進します。
- 企業誘致等による**雇用の創出・促進**に努めます。
- 地域の**観光資源を生かした街づくり**を推進し、観光誘客に取り組みます。
- 豊かな自然と環境を守り、**農業振興**に努めます。
- **公共交通体系の充実**に努めます。

人が輝く〝とちぎ〟
- **女性や高齢者の社会参画の充実**に努めます。
- 子育て環境の充実を目指し、**心と体を育む教育を推進**します。
- **スポーツや地域の伝統・文化の充実**に努めます。
- 健康長寿を目指し、**元気高齢者の社会参加**を促進します。

プロフィール

1972年	栃木市尻内町に生まれる
	○栃木市立寺尾南小学校・寺尾中学校に学ぶ
1991年	栃木県立栃木女子高等学校卒業
1993年	高度情報処理専門学校卒業・株式会社 泉 勤務（～1999年）
2003年	栃木市議会議員 初当選
2018年	栃木市議会議員 5期目当選
2018年	栃木市議会 副議長（～2019年）
2020年	栃木市議会 議長（～2022年）
	栃木県市議会議長会 理事
	関東市議会議長会 理事
	全国市議会議長会 評議員
	宇都宮西中核工業団地事務組合議会 議長
	栃木県後期高齢者医療広域連合 監査委員
	学校法人國學院大學栃木学園 理事

森戸まさたか

自由民主党公認

昭和三十年一月九日生（六十七歳）

“気づき”で変わる、より良い地域、より良い市政！

変革・融和

私の決意

地域活動で培った経験や気づきを糧に魅力あるまちづくりに、そして安心安全なまちに向けて取り組んでいます。さらにその思いを市政に反映させて行きたいと思います。

プロフィール

学　歴
- 吹上小、吹上中学校卒業
- 栃木県立栃木商業高等学校卒業
- 獨協大学経済学部卒業

資格取得
- 宅地建物取引主任士
- 行政書士
- 社会保険労務士

氏家あきら

無所属

昭和四十一年十一月二十四日生（五十五歳）

働き盛り！『経験と行動力』

五期十八年間の議員経験を活かし、働き盛りの行動力をもって、市民の皆様の代弁者として栃木市のさらなる発展・光り輝く郷土づくりのために全力投球で頑張って参ります。

《推進施策》

「子どもに未来を！」「若者に夢を！」
「高齢者に安心を！」

新型コロナ感染症対策・コロナ禍の影響を受けた地域経済の再生・都賀西方スマートＩＣ設置による地域振興・学校、家庭、地域が一体となった子育て・高校生までの医療費無料化・企業誘致等による若者の働く場所づくり　等

《略　歴》
- 県立栃木高等学校　卒業
- 早稲田大学商学部　卒業
- 都賀町議会議員（2期）
- 栃木市議会議員（3期）

いちむら隆

無所属

昭和33年1月24日（64才）

岩舟町元町長 いちむら隆

“ご用聞きの精神”で、人と行政を繋ぎます。

働く環境の確保を!
生活の基盤である働く環境を確保し、人と元気を取り戻します。

お年寄りや生活弱者に優しさを!
お年寄りや障がい者、様々な悩みを抱えている方々が、生きがいをもって暮らすことのできるまちをつくります。

未来に向けた担い手づくりを!
中小零細企業の商店街活性化や、農・林・畜産業などの就労環境を改善する取り組みを行い、新たな担い手を創出します。

いちむら隆のプロフィール
- ○氏　　名：市村 隆（いちむら たかし）
- ○生年月日：昭和３３年１月２４日６４歳
- ○学　　歴：地元岩舟町の小・中学校卒
  - ：栃木県立佐野高校 普通科卒
  - ：東海大学工学部 建築学科卒
- ○主な要職：岩舟小学校ＰＴＡ元会長
  - ：岩舟中学校ＰＴＡ元会長
  - ：下都賀郡地区小中高ＰＴＡ連絡会 元会長
- ○座右の銘：一視同仁
- ○現　　在：建築設計事務所 役員

自民党公認 大浦兼政

昭和50年2月3日 47才

変えよう！栃木市

栃木市の魅力を最大限に活かすべく、「選択と集中」が必要な時代です

教育
地域間の教育格差の減少を！義務教育学校（小中一貫校）について要望します。

暮らし
皆様の暮らしを安心・安全に！自治会へ行政からもっとバックアップできるよう提案します。

小山市、佐野市、足利市との連携
県南4市と連携を強化！お互いの議会が意見交換していく会議を創り、国に対し強く要望します。

災害対策
消防団員の経験を活かし、防災対策への支援・助成金など「自助・公助・共助」を分かりやすく明確化します。

子育て
共働きがしやすく安心して子育てが出来る支援策を！

2期目への挑戦！ おおうら かねまさ 大浦兼政は

人生のすべてをかけてとちぎの発展と改革に真剣に取り組みます！

小室準

無所属

昭和二七年一二月三一日　六十九歳

教育マルチ支援の栃木市へ

質の高い教育を実現します
アクティブ・ラーニング推進、新聞を教材とすること、ICT化に伴う施設・設備を充実させることなどにより（SDGs4）

学童保育を『第二の学校に』
家庭、学校、学童保育が三位一体となることと、教育的機能を持たせることにより、健全な成長・発達と学力向上体制の構築

高校生まで「医療費無料」と「ふれあいバス無料」を実現

公明党公認 小久保かおる

昭和35年1月16日生（62歳）

小久保かおるは目指します!!

コロナ対策の支援推進
- ●困難や不安を抱える方に寄り添った相談支援
- ●コロナ渦における就職支援

安心・安全な防災対策の充実
- ●災害に備えた街づくり
- ●障がい者や高齢者の安全対策

誰も置き去りにしない教育の推進
- ●ICT活用等による個人に合った最適な学びを推進
- ●子どもの多様な個性と可能性を応援

超高齢化社会に優しいコミュニティの充実
- ●はつらつセンター・いきいきサロンの推進
- ●AIを活用した生活習慣病及びがん検診受診率の向上

食品ロスの削減とフードバンクの推進
- ●「全国おいしい食べきりネットワーク協議会」の推進
- ●「使い切り」「食べきり」「水切り」の3切り運動の推進

ごあいさつ

地域の灯台を目指し、女性の視点、生活者の目線で2期8年間、皆様の声を市政に届けて参りました。これからも“一人の声”を大切にし、市民の皆様と、やさしさあふれる街づくりを目指します。今後とも皆様の温かいご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

プロフィール

【略　歴】昭和35年1月　栃木市大平町生まれ
昭和53年3月　國學院大學栃木高等学校卒業
昭和55年3月　山野学苑卒業
平成26年4月　栃木市議会議員初当選

【現役職】公明党栃木支部副支部長
議会産業教育常任委員会副委員長
議会報告会運営委員会委員
都市計画審議会委員

【家族】　３男の母、現在、夫と２人家族
栃木市大平町在住

小久保かおる

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真にとり、縮小して印刷したものです。

<<3>>

令和4年
4月17日執行

栃木市議会議員選挙選挙公報

（定数28）

栃木市選挙管理委員会

市民の願い実現へ トコトン がんばります

日本共産党
白石みきお
1954年 9月12日生 67歳

プロフィール
- 栃木高・宇大工学部卒
- 新栃木市議3期
- 国保運営協議会会長
- 寺尾市民スポーツ協会役員

岸田政権―過去最高の軍事予算6兆円超
軍拡よりコロナ対策を

コロナ禍で生活が大変なときだからこそ
予算をくらし第一に

子育て支援
- こども（18歳以下）の **国保税** 無料 こどもの均等割廃止
- こどもの医療費 **高校卒業まで** 無料に

高齢者対策
- 加齢性難聴者の補聴器購入補助
- 75歳以上の高齢者に ふれあいバスの無料パス

3回目の ワクチン 接種は迅速に

いつでもだれでも無料で **PCR検査**

困っている人に **支援金**
- ◎事業者の支援金 2倍化に！
- ◎ケア労働者 大幅賃上げを

岩舟のサッカースタジアム問題 市政の私物化は許さない

命と財産と生活を守る

栃木市の未来のために全力で働きます!!

無所属
ふくとみ善明（よしあき）
昭和29年9月9日生（67歳）

7つの決意

1. **新型コロナウイルス感染症から命を守る**
   安全で安心した暮らしを取り戻せるよう、感染拡大防止の取り組みをより一層進めていくとともに、地域経済の活性化に向けた対策も取り組んでまいります。
2. **災害に強い栃木市**
   市民の命・財産・生活を守るため、災害発生時のあらゆるリスクを見据え、安心な市民生活・経済社会の構築に取り組みます。
3. **人口減少の対策と経済活性化**
   企業誘致の推進や、子育て・教育環境の充実に、市街化調整区域の線引を見直し、活性化を目指します。
4. **公共施設の整備対策**
   公民館・スポーツ施設の洋式トイレの改修工事、冷房機の設置を推進します。
5. **新規就農の促進**
   新規就農者への支援制度を拡充し、移住・定住を促進します。
6. **高校生の医療費無料化**
   子育て世帯の更なる負担軽減を図るため、高校生の医療費無料化を目指します。
7. **部屋小学校の高台移転**
   部屋小学校の安全を確保し水害から守るため、平成27年の水害時、藤岡第二中学校で学業を共にした経験を活かし、第二中学校の場所へ移転を目指します。

誠実・行動・確実

街づくり関与実績
- 産業廃棄物撤去（藤岡地区）
- 青少年健全育成振興栃木市連協会
- 利根川水系治水、利水助災連絡協議会
- 前原排水機場設置事業
- 大平町伯中・藤岡町蛭沼地区排水路整備
- 県道鹿々田藤岡線道路整備（藤岡筑立）
- 部屋地区巴波川堤防強化整備（避難所）
- サイクリングロード整備計画支援
- 栃木市渡良瀬遊水地フェスティバル開催支援
- 小中学校に冷暖房完備促進
- 市庁舎整備事業の支援審査
- 防犯灯LED化事業推進
- ふれあいバス運行事業
- 蔵タク運行事業
- 福祉タクシー料金助成事業支援
- 自立支援医療事業支援
- 栃木地区病院統合再編事業支援
- 渡良瀬遊水地観光案内板設置事業支援
- 道路台帳整備委託支援
- 伝統的建造物群保存事業支援
- 防災ハザードマップ作成事業支援
- 部屋小校舎耐震補強改修事業支援
- 藤岡第二中学校校舎耐震補強改修事業推進
- 市民スポーツフェスティバル開催参加役員
- ウォーキング大会開催提案
- ふれあいバス待合所椅子設置
- 県道栃木藤岡線道路整備（大前小池）

ふくとみ善明 後援会事務所 〒329−0319 栃木市藤岡町中根353−8 TEL・FAX 0282−67−3628

あなたの声が私のチカラ

無所属
内海まさかず（うつみ）
昭和43年7月8日生 53歳

安心の共生社会をつくる！

<経歴>
1968年7月 広島市生まれ
1992年3月 広島修道大学人文学部卒業
2004年1月 ホームレス支援活動をはじめる
2006年4月 「人権・福祉オンブズとちぎ」を結成
2007年4月 栃木市議会議員 初当選
2009年10月 「反貧困ネットワーク栃木」の設立に参画
2010年4月 栃木市議会議員 当選（2期目）
2018年4月 栃木市議会議員 当選（3期目）

<現職>
- 栃木市議会議員（民生常任委員）
- 自治労栃木県本部特別執行委員
- クローバー労働組合書記長
- ＮＰＯ法人 ながやま広場理事長

～公共交通の活用～
東武鉄道や JR を活用した街づくりを推進します。
バス路線やデマンドタクシーの拡充を進めます。

～教育～
小中学校の学校給食費無料化等で子どもの貧困対策に取り組みます。あらゆる差別を許さない人権教育を推進します。

～地域振興～
商店街の活性化による、にぎわいのある街づくりを目指します。
高齢者など「買物弱者」対策について取り組みます。

～政策チェック～
市政運営について、議会での質問を通じ、市民目線での政策提言を行います。公共サービスの質の確保に取り組みます。

～福 祉～
高れい者、障がい者、子ども、女性、社会的弱者が安心して生活できる共生社会を目指します。

～防 災～
巴波川、永野川をはじめとする河川改修に取り組み、頻発する水害に備えます。
災害時に利用する避難所の整備及び設備の充実について取り組みます。

無所属
青木一男
昭和三十一年十月十四日生（六十五歳）

栃木市発展のために 新たな未来づくりを
誠意と行動力で皆様のために頑張ります

5つの提言
- 住民が主役です。多くの声を行政側に届けるようパイプ役に徹します。
- 子どもから高齢者までより良い社会生活が送れるよう、福祉の充実を目指します。
- 「栃木市に生まれて良かった」と思えるよう、市民生活の向上を目指します。
- ぶどう・いちご・梨・など農産物を活かした農業振興や、工場誘致など産業振興を目指します。
- 市内各地にある歴史や伝統を市内外に発信し、市の魅力と知名度アップを図ります。

私は常に、小さな積み重ねが大きな事を成すものと考えております。住民の皆様の声を大切にし、よりよい地域づくりに励んでまいります。

あめみや茂樹（しげき）

公明党公認
あめみや茂樹（しげき）
昭和54年6月7日生（42歳）

- ●新型コロナ感染防止対策の推進
- ●災害に強い安心・安全な街を構築
- ●若者が活躍できる魅力ある栃木市
- ●皆が取り組みやすい SDGs の推進
- ●子どもの教育環境の整備推進

◆あめみや茂樹プロフィール◆

【略歴】
昭和54年 6月 栃木市生まれ(42歳)
平成 4年 3月 大宮北小学校卒業
平成 7年 3月 東陽中学校卒業
平成10年 3月 県立宇都宮工業高校卒業
平成12年 1月 ㈲アメテック 入社

【現 役 職】
公明党栃木支部副支部長
㈲アメテック取締役

【資 格】
2級建築士 2級建築施工管理技士

【家族構成】
妻・長男

あめみや茂樹

誠実 熱心 行動力

私のめざす4つ未来
- ●産業の更なる復興と安全に働ける環境づくり
- ●教育と福祉の充実、環境へ配慮したまちづくり

こだち孝之の政策
- ●次世代に負担を残さない財政運営の実現
- ●スポーツの振興など健康的な「栃木市」の実現

無所属
こだち孝之（たかゆき）
昭和三十九年十一月十九日（五十七歳）

経歴
◇1983年 （株）日立製作所栃木工場入所・冷蔵庫製造部
◇2009年 日立アプライアンス（株）冷蔵庫製造部 組長
◇2015年 日立アプライアンス労働組合栃木支部 評議員会議長
創意工夫功労者（栃木県知事表彰）受賞
◇2016年 日立アプライアンス（株）冷蔵庫・給湯機製造部 主任
◇2017年 卓越した技能者（栃木県職業能力開発協議会々長賞）受賞
◇2018年 卓越した技能者（栃木県知事賞）受賞
◇2019年 日立グローバルライフソリューションズ（株）
冷蔵庫・給湯機製造部主任
◇2021年 卓越した技能者・現代の名工
（厚生労働大臣表彰）受賞

私の決意
私「こだち孝之」は、誠心誠意で皆さまと向き合い、最大限の努力をしていきたいと考えています。千葉議員から多くを皆さまの想いが詰まったバトンを受け継ぎ、「安心して心豊かに暮らせるまちづくり」をめざし、全力で努力していく覚悟であります。

こだち 孝之

安心・安全な栃木市へ 未来を元気にするまちづくりをめざしていきます

”未来への創造で 活力ある街づくり をめざします”

無所属
福田（ふくだ） ゆうじ
昭和31年6月4日生（65歳）

4期目への挑戦

Facebook 福田ゆうじ 後援会QR コード

「福田ゆうじ」 みなさんとの約束

①行財政改革の推進
行政改革の推進に努めます。

②福祉の充実
福祉の充実に努めます。

③生活環境の整備
生活環境の整備に努めます。

④活気ある産業の推進
活気ある産業の推進に努めます。

⑤子育て・教育環境の整備
子育て・教育環境の整備に努めます。

<プロフィール>
- ◆1975年3月栃木県立栃木工業高校電気科卒
- ◆1975年4月いすゞ自動車株式会社入社
- ◆2008年9月全いすゞ労連顧問
- ◆2009年9月大平町議会議員
- ◆2010年4月栃木市議会議員（初当選）
- ◆2016年6月栃木市議会副議長
- ◆2018年4月栃木市議会議員3期（現）

市民が主役のまち 栃木市をつくります

「公平・公正な栃木」をめざし、
”針谷いくぞう”は先頭に立ちます!!

無所属
針谷（はりがい）いくぞう
昭和20年11月11日（76歳）

いくぞう 7つの決意
1. 市民のための市政を、市民と一緒につくります。
2. 教育は人づくり、未来への投資です。
3. 市民の生活を守るために、健康福祉の充実をはかります。
4. 地域農業を守るため、集落で営農を考えます。
5. 台風19号を教訓に、決壊しない河川改修をめざします。
6. 栃木の宝「おいしい・安い・安全な地下水」を水道水とします。
   -- 水道料金が高くなる、南摩ダムの水はいりません。
7. 平和憲法を守り、暮らしに活かします。

栃木市に熱風を!!

熱血!! ばんどうの 走 攻 守

走 支えて下さる 皆様のために
- ○ 皆様と市の橋渡しとなり、要望、想いが実現できるよう、走り続けます。
- ○ 栃木市の魅力が最大限発揮できるよう、各町の特色を生かした街づくりをします。
- ○ 分かり易く、風通しの良い、すぐに行動する行政を目指して取り組みます。

攻 想いを形に するために
- ○ 健康増進のための生涯スポーツを奨励し、ウォーキングコースなどの整備を強化します。
- ○ 地域の公民館などを利用し、趣味、ダンス、運動などの交流の場を拡充します。
- ○ 若者たちが、自分の街を誇れる、楽しく、元気で、活気あふれる熱い街にします。

守 大切な人と いつまでも
- ○ 今の豊かな日本を築いてくれた高齢者の方が、いつまでも元気で、安心出来る暮らしを守ります。
- ○ 少子化対策、子育て支援を充実させ、未来を担う子供たちを、地域で見守り育てる街にします。
- ○ 歴史ある栃木市の文化、特産品を守り広めて街の活性化につなげていきます。

● プロフィール ●
栃木市生まれの63歳
・昭和54年4月 鉄板焼「くろべこ」を開店

● 主な活動 ●
・栃木市城内町大宿青友会
・栃木県中華料理生活衛生同業者組合員
・産業教育常任委員会 委員長
・議会報告会運営委員会 副委員長

無所属
ばんどう一敏（かずとし）
昭和三十四年四月二日（六十三歳）

議員歴23年 有言実行、信念を貫（つらぬ）きます

いかなる災害にも負けない栃木市構築の為、働きます!!

長いからこそ実績を生かし、良し悪しの言える市政を目指します

自由民主党公認
まつもと
松本きいち
昭和三十年十月二十四日（六十六歳）

市政への意気込み

四三歳で市議初当選して二三年。議会は多数決の原則で決まってしまうことが多くあります。長い市政経験を活かして、良いことは良い、ダメなことはダメ。物申す議員として、揺るがず邁進いたします

- ＊ 栃木市の環境・地域性を生かした街づくり
- ＊ 都賀インター付近 **工業団地開発と雇用**
- ＊ 市街化調整区域における大規模開発の**復活**
- ＊ 市内全域の通学路整備の**強化**

大切な１票・活かした１票 松本きいちへ

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真にとり、縮小して印刷したものです。

投票日 # 4月17日（日）

栃木市長及び栃木市議会議員選挙

投票時間 **午前7時～午後7時**

栃木第26投票所（出流町公民館）は、**午後6時**まで
西方第5投票所（真上集落センター）は、**午後4時**まで

投票日は**ふれあいバスが無料**になります。ぜひご利用ください。

投票できる人

年齢　**平成16年4月18日**までに出生した人

住所　**令和4年1月9日**までに栃木市に住民登録した人で、引き続き3ヶ月以上住民登録している方が対象となります。
なお、投票日の前日までに市外に転出された方は、投票できません。ただし、転出（予定）日までは期日前投票ができます。
※令和4年1月10日以降に**市外**から転入された方は、投票できません。

栃木市
ホームページ

栃木市
マスコットキャラクター
とち介

https://www.city.tochigi.lg.jp/soshiki/58/2581.html

期日前投票　どちらの期日前投票所でも投票ができます。

※最終日は最も混雑する傾向にありますので、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、できるだけ混雑を避けてご利用ください。
※投票所入場券が届いている場合には、入場券裏面の「期日前投票宣誓書兼請求書」にあらかじめご記入のうえ、お越しください。

期日前投票所	受付日時	
キョクトウとちぎ蔵の街楽習館（市民交流センター）	4月11日（月）～4月16日（土）	午前8時30分～午後8時
大平総合支所		
藤岡総合支所		
都賀総合支所		
西方総合支所		
岩舟総合支所		
イオン栃木店（宝くじ売り場　北側駐車場内）		午前9時～**午後7時**
大宮・皆川・吹上・寺尾・国府の公民館	**4月11日（月）～4月15日（金）（平日のみ）**	午前8時30分～午後5時

※県選挙管理委員会が指定した病院等に入院（所）中の方は不在者投票ができます。

投票のしかた

最初に**市長選挙の投票用紙（水色）**を渡します。候補者の氏名を1名だけ書いて投票してください。

次に**市議会議員選挙の投票用紙（白色）**を渡します。候補者の氏名を1名だけ書いて投票してください。
なお、投票を辞退する選挙がある場合は、受付にお申し出ください。

新型コロナウイルス感染症への対応について

投票所や開票所において、消毒液の設置や換気などの対応を行います。

投票の際にはマスクの着用や、せきエチケットの徹底、周りの方との距離を保った行動にご協力ください。

また、**持参された鉛筆もご利用いただけます。**

皆様のご理解、ご協力をお願いします。

投票所入場券は

各世帯あて郵送します。投票所入場券は、1枚に2名分が記載されたハガキになっていますので、開いてご確認ください。

もし、紛失した場合や届かなかった場合でも、選挙人名簿に登載されていれば、投票できますので、投票所の係員にお申し出ください。

選挙公報は

配布時期のばらつきをなくすため、市内一斉に新聞（朝刊）に折り込んで配布します。新聞をとっていない方は、市役所・総合支所・各公民館など、市の施設にも備えていますので、ご利用ください。

また、目が不自由な方の程度により音声版の送付をいたします。ご希望の方はご連絡ください。

代理投票・点字投票

心身の故障その他の事由により、投票用紙を書くことができない方は投票所の係員が代筆します。投票の秘密は、固く守られますので、安心してお申し出ください。

また、目の不自由な方は、点字投票をすることもできます。

病院などの不在者投票は

病院や老人ホームなどに入院または入所している方で、投票日に投票に行けない方は、その病院や老人ホームなどの施設内で不在者投票ができます。

ただし、不在者投票ができる施設は、都道府県選挙管理委員会が指定した施設に限られます。

詳しくは、各施設、または、市選挙管理委員会にお問い合わせください。

郵便等による不在者投票は

身体障害者手帳等を交付されている両下肢・体幹・心臓・移動機能・じん臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸・免疫・肝臓機能障がいのある方、および介護保険被保険者の方で、要介護5のため、投票所へ行くことができない方は、自宅で郵便等投票をすることができます。

また、前記の対象者で、上肢・視覚の障がい程度が1級の方は、あらかじめ市選挙管理委員会の委員長に届け出た方（選挙権を有する者）を代理人として投票に関する記載をさせることができます。なお、郵便等投票の請求は、投票日の4日前の4月13日（水）までです。

今回はじめて郵便等投票をする場合には、あらかじめ市選挙管理委員会に郵便等投票証明書の交付申請が必要になります。

また、手帳の等級などによっては、郵便等投票ができないこともありますので、お早めにご相談ください。

特例郵便等投票とは

新型コロナウイルス感染症により療養されている方でも、一定の要件を満たす場合、郵便等による投票ができるようになりました。

詳しくは、市選挙管理委員会にお問い合わせください。

通所介護施設による移動支援

市内のデイサービスなど通所型の施設を利用している方で、期日前投票所での投票を希望する方は、施設により専用車などを使用し、投票所へ送迎するという移動支援を利用することができます。

詳しくは、市選挙管理委員会にお問い合わせください。

候補者のポスターに手をふれないように

市内各所の公営ポスター掲示板に貼られたポスターをいたずらして破ったり、汚したりすると処罰されます。

また、破れたポスターや、こわれた掲示板を見つけたときには、市の選挙管理委員会までお知らせください。

インターネット等による選挙運動

選挙運動期間における候補者に関する情報の充実等を図るため、インターネット等を利用する方法による選挙運動ができます。詳細は市のホームページをご覧ください。

開票は

投票日当日に、次の場所（開票所）で行います。

・マルワ・アリーナとちぎ
（栃木市総合運動公園総合体育館）
栃木市川原田町760番地
午後8時10分～

問合せ

栃木市選挙管理委員会
☎（21）2531

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真にとり、縮小して印刷したものです。